

● 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報をお待ちしています！



↑教育関係者が見学中、活発な意見交換が行われました

←先輩の話に熱心に耳を傾けました

伸 長島中学校で公開授業、派遣授業 び続ける長島っ子

長島中学校（新田薫校長）で7月4日、第34回県中学校道徳教育研究会北薩大会があり、県内から60人を超える教育関係者が公開授業や研究協議に参加しました。公開授業は全学年で実施され、ICT機器（コンピュータなど）を活用した授業などが展開されました。同校の道徳授業は、学年部所属の3人の教師によるチーム・ティーチング方式が特徴で、生徒たちは活発に意見を述べていました。

6月25日には同校3年生を対象に社会人に学ぶ授業がありました。本町出身で南日本銀行に勤務する松尾美優さんを講師に迎え「社会人として何が必要か？」というテーマで講話がありました。

二階堂桃瑚さんは「普段やっているあいさつは社会人になっても大切だと思った。私は自己主張が苦手なので、少しずつ自分の考えを相手に伝えられるようにしたい」と感想を述べました。

↓鍬入れの儀を行う川添健町長



安 ながしま春木ヶ岡太陽光発電所建設工事 心・安全なエネルギーに期待

7月3日、城川内集落の山頂（通称：春木ヶ岡）で、ながしま春木ヶ岡太陽光発電所建設工事起工式があり、川添健町長や関係集落の公民館長、工事関係者らが出席しました。

この工事は九電工新エネルギー株式会社（福岡市）が、町内初の太陽光発電事業を行うもので、式では川添健町長が「風力に続き、太陽光発電所ができることで、町民が誇りに思えるようなエネルギーの町にしたい」とあいさつしました。

3,724枚のソーラーパネルを使用し、年間90万kWhの発電が予測される本工事は、年内には完了し、発電を開始する予定となっています。

グ 県経済連黒牛産地宣伝販売会 ランドチャンピオンに長島牛

7月10日、JA鹿児島県経済連主催による第27回鹿児島黒牛産地宣伝販売会が南九州市でありました。

出品牛90頭の中から、最優秀賞1席のグランドチャンピオンに、平尾地区の有限会社うしの中山（JA鹿児島いずみ所属）所有牛「梅勝王」号が受賞しました。

うしの中山の中山高司さんは「家族や支えてくれた人たちに感謝している。今後も愛情込めて良質な肉牛を育てていきたい」と話しました。



↑受賞を喜ぶ中山さん（中央）

あんなこと、こんなこと、
耳より情報